

# 圓滿寺だより

第94号

2024年1月

## 無量光



本年も宜しくお願い申し上げます



圓滿寺 住職 棘 惠淨  
副住職 棘 惠真



## 令和6年度年回表



1周忌	令和 5年	25回忌	平成12年
3回忌	令和 4年	《27回忌》	平成10年
7回忌	平成30年	33回忌	平成 4年
13回忌	平成24年	50回忌	昭和50年
17回忌	平成20年	100回忌	大正14年
《23回忌》	平成14年		

年回表に基づき、貴家御法事に該当する御先祖を過去帳等でお調べください。御法事の日時等は、あらかじめ拙寺まで必ず連絡してください。早めのご連絡をお勧めします。御法事は亡き人からいただくとても大切な御法縁です。忘れずに必ずお勤めいたしましょう。

【圓滿寺 〒553-0004 大阪市福島区玉川4-4-25 TEL 06-6441-2791】  
HP(ホームページ)URL <https://fukusima-enmanji.org>

## 人間はどうにもならない愚か者

昨年から続くウクライナとロシアとの戦争。つい最近にはイスラエルとパレスチナとで戦争が勃発しました。世界中のどこかで毎日戦争が起こり尊い命がたくさん失われてゆきます。あらゆる生物の頂点に君臨する人間という生き物。これはどうにもならない愚か者なのです。

犬や猫のけんかをみているとある程度優劣がつくと、勝者はそれ以上敗者を追い詰めようとせず、敗者は逃げ去ってけんかは終了し、お互いに無理して相手を追い詰めません。ところが人間はとことんまで相手を追い詰めますね。ケガですまず、殺してしまう。

親鸞聖人はそのような人間の姿を「煩惱具足の凡夫」と表現されました。煩惱とは自分の都合良く生きたいと思って行動するものの思うように行かず苦しみ悩む心です。誰でも自分がかわいいし自分の筋書き通り事を運ぼうとします。それは人間の欲であり当然の思いです。しかし、そのために自分自身を苦しめたり、周りの人々を傷つけ苦しめたりするのです。

争い事の原因は自分が善、相手は悪。けんかにしても戦争にしても自分は善であり、相手は悪です。煩惱によってこの世を汚しているのは私たち人間なのです。他の生物は人間の犠牲になっているわけですね。今一度自分の心、煩惱について考えてみませんか。煩惱によって好き勝手に生きる人間を悲しむ親鸞聖人のまなざしに触れてみると、自分のあさはかさ、愚かさが見えてきます。

釈尊は「恨みは恨みをもって無くなることはない。恨みは恨みを忘れることによって無くなるのである」と言われています。いつまでも自分の煩惱にこだわっている私達ですが、もっと大きな世界、すべての人間を包み込んでくれる世界が存在すると感じられれば、ちっぽけな私が恥ずかしく感じられ、お互いに煩惱具足の悲しい人間であると思えばけんか、紛争、戦争は少なくなってゆくのではないのでしょうか。どうにもならない愚か者の私でございましたと、阿弥陀様の前に頭が下がる時、とてつもなく広大な世界に気づくことが出来るかもしれません。包み込まれている、生かされている有り難さ、もったいなさ、目先の欲のために争っている馬鹿らしさ、愚かさに気づかせてもらいたいものです。



### 令和6年度納骨堂読経

1月4日(木)11時～  
3月20日(水)春季彼岸会終了後  
8月15日(木)盂蘭盆会終了後  
9月20日(金)秋季彼岸会終了後

圓滿寺納骨堂前にておつとめいたします。法要と合わせてお参り下さいませ。

### 令和6年度 圓滿寺法要・法座

1月16日(火) 初法座 安徳剛典 先生

3月20日(水) 春季彼岸会 貴島信行 先生

5月8日(水) 御消息披露 野世真隆 先生

7月16日(火) 常例法座 副住職

9月20日(金) 秋季彼岸会 義本弘導 先生

10月26日(土) 報恩講 安方哲爾 先生

いずれも13時半より始まります。

一番大切なのは御法義を聞くことです。阿弥陀様や親鸞聖人の有り難さ、私という人間の愚かさは聞くことによって明らかになります。自身を知るためにもともにご法座のご縁に遭いましょう。

## ●新年初法座の御案内●



日時 1月16日(火) 午後1時半  
講師 本願寺布教使 安徳 剛典 師  
講題 「如来大悲の恩徳は身を粉に

しても報ずべし」

令和6年もお念仏とともに歩みはじめましょう。どうぞ皆様、お誘い合わせの上お参りくださいますよう御案内申し上げます。

## ●えんまんじCafeについて●

色んな方がお越しの「えんまんじCafe」。参加者はコーヒー等を飲みながら話をしたり、折り紙や写経をしたりされています。

令和6年は3月と11月に拙寺役員の小林様所属のオカリナサークル「コムシャンテ」の皆様方によるオカリナミニコンサートが開催される予定です。また皆様の手作りの作品も大変好評です。ビーズを使った作品や、着物や帯のリメイク作品、時にはサイズが合わず着ない洋服等を持ち寄り譲り合う等されています。新たなお友達が出来方もいらっしゃいますよ。お子様連れのママさんもいらっしゃいます。1人でのんびり。お友達とワイワイ。色々な楽しみ方がありますね。

どなたでも参加できます。一度のぞいてみてください。

(いずれも午後1時から3時まで)

※4月5月は日付が変わりますのでお間違いのないように(〃)/

えんまんじCafe

令和6年の開催日程.

1月 9日(火)

2月 9日(金)

3月 9日(土)

4月 8日(月)

5月16日(木)

6月 9日(日)

7月 9日(火)

8月 9日(金)

9月 9日(月)

10月 9日(水)

11月 9日(土)

12月 9日(月)



## ●ほっとけまい(米)プロジェクト寄贈継続支援御礼●

貧困に苦しむ子供達を支援するため「こども食堂」への支援を目的とした「ほっとけまい(米)プロジェクト」に数多くの門信徒の皆様からお米やお菓子等を寄贈いただいています。毎月お米やお菓子を寄贈いただく御門徒方も多数いらっしゃいます。

毎月月末に数年前から支援を継続されている大仙寺様へ寄贈品をお渡して、一緒にとりまとめ港区と西淀川区の「こども食堂」へお渡しています。(此花組8ヶ寺協力)

出来る範囲で結構ですので、今後も継続的支援をよろしく願いいたします。なお、寄贈者氏名は本堂に掲示しております。毎月HP・Instagramにてご報告中です。

※お米・レトルト食品・お菓子・缶詰・文房具・きれい目の古着の服・バッグ・靴等も受け付けています。



# 門信徒の広場



## ●御門徒紹介PART5●

暫くご無沙汰していました御門徒紹介ですが、皆様にご協力いただきましてこの度「PART5」となりました。有り難うございます。この度ご紹介していますのは、テラヨガ圓滿寺でお馴染みの柳楽好孝さん御年88歳です。柳楽さんは88歳になられてからヨガを始められました。この御年齢で新しいことに挑戦される意欲が素晴らしいです。そして、いつも誰にでも笑顔で接しておられ、プラス思考で前向きな言葉を使われています。私もそうありたいと思いながらお話を聞かせていただきました。

詳しくはホームページの「御門徒紹介PART5」11月15日公開の記事に掲載中です。本堂にも掲示してありますので、どうぞご覧下さいませ。毎回のテラヨガ圓滿寺の様子は圓滿寺のInstagramに投稿しています。



下記の方々が浄土に往生されました。謹んでお念仏もうしあげます

8・4 豊田 昌子 様 (川西市)	10・21 林 三郎 様 (堺市)
8・20 北野 紀代 様 (野田2)	10・26 堀 清子 様 (吹田市)
9・8 斎藤 昭明 様 (神戸市)	11・14 西川 ふみ子様 (神戸市)
10・18 宮田 曠 様 (富田林市)	



## ◆秋のおみがき◆

10月17日(火)に本堂仏具のおみがき奉仕をしていただきました。雨の中みなさん手早く作業をすすめていただき早めに終わることができました。ピカピカの仏具で報恩講を迎えることができました。御奉仕有り難うございました。

### 【御奉仕いただいた皆様】

荒木 和子様	片桐 久子様
木村美恵子様	小林 幸子様
松原 順子様	広瀬 充恵様
榊木嘉壽子様	森畑 良子様
分田 美子様	



院主携帯番号

(緊急時に)

090-5150-0946



ホームページ

Instagram

スマートフォン等のカメラより上記のQRコードを読み込んで下さい。

InstagramではDMも送れます。

# ●大阪教区此花組念仏奉仕団●



11月28(火)29日(水)の一泊二日で西本願寺の清掃奉仕を行いました。  
(参加者 片桐久子 中野桂子 森畑良子 分田美子 坊守 他寺院御門徒方5名)

28日13時 開会式

29日 9時 清掃奉仕(百華苑など)



14時 清掃奉仕(御影堂内)

10時 国宝鴻の間にて抹茶接待書院拝観

15時 記念撮影(御門主と)

11時 御法話聴聞

16時 飛雲閣拝観

12時 閉会式



全部で8団体 200余人による清掃奉仕でした。島根県や遠く佐賀県からも奉仕に来られている方々がおられました。ご遠方から本当に頭の下がる思いです。西本願寺をきれいにしたいとの思いは、全国の御門徒がたに清々しい気持ちで本山にお参りいただきたいとの御恩報謝のあらわれです。清掃により阿弥陀様や親鸞様の御恩に報いる報謝行を実践されているわけです。きわめて尊い御奉仕ですね。

来年の念仏奉仕団は12月5(木)~6日(金)に決まりました。ご興味ある方は是非お声掛け下さい。



## ●お仏壇のお荘厳・御給仕について●

新年にあたり自宅に安置されている仏壇のお荘厳とお給仕を確認しておきましょう。

### ●御本尊

いうまでもなく正面には阿弥陀如来画像か六字名号(南無阿弥陀仏)が安置されているはずです。

阿弥陀仏立像が安置されている場合もあるかもしれません。仏壇を新調される時は、必ず西本願寺から正式な御本尊を授けていただきます。御本尊は最も大切なものです。丁寧に御安置して下さい。

### ●佛飯について

御飯が炊けたら必ずお供え下さい。お参りされる間お供えし、終わったらお下げしてお召しあがり下さい。

### ●供花について

必ず生花をお供え下さい。造花をお供えされているケースを時々見かけます。生花は必ず枯れます。それは「諸行無常」という仏教の教えを私たちに教えてくれているのです。我々もいつか枯れる(死ぬ)命を生きています。そのため生花を生けるのです。



### ●三具足

蠟燭立、花瓶、香炉の三つを三具足と呼びます。左側に花瓶、右側に蠟燭立を置きます。



### ●お茶とお水

浄土真宗ではお茶やお水は不要です。亡き人やご先祖は漏れなくお浄土におられます。お茶やお水が必要な餓鬼の世界にはおられません。お茶やお水をお供えするのは、亡き人が餓鬼の世界に生まれていると考えていることとなります。亡き人をおとしめるような行為は慎むべきです。お浄土はこの世に無いすばらしいお水があります。



### ●礼拝・読経

一番大切なことは、毎日合掌礼拝して読経することです。朝晩合掌礼拝しましょう。

毎日「正信偈」をお勤めしましょう。「讚仏偈」か「重誓偈」でも構いません。月忌参り時に「正信偈」を一緒にお勤めされている御門徒はお一人でも出来ると思います。



### ●その他

遺影や遺骨は仏壇の中に安置しないこと。位牌は不要です。過去帳をご安置しましょう。お仏壇は阿弥陀様のおられる世界(お浄土)を表現しています。昔から浄土真宗は金仏壇でした。お浄土は光輝く明るい世界なのです。その世界を表現している訳です。お浄土に不要なものは安置しないようにしましょう。





# 写真コーナー



7月16日 定例法座



8月9日 えんまんじCafe



8月14・15日 盂蘭盆会



9月9日 えんまんじCafe



9月20日 彼岸会



9月23日 追悼法要



10月9日 えんまんじCafe



10月17日 おみがき



10月19日 福島いきいきウォーク



10月26日 報恩講



11月9日 えんまんじCafe



11月16日 ワークショップ



11月28～29日 念仏奉仕団



寺猫テンが「まいどなニュース」に掲載。QRコードから御覧下さい

圓滿寺には色々な行事があります。どなたでもご参加いただけますので気軽にどうぞ。行事等の詳しい様子はホームページ・インスタグラムに掲載していますので、そちらを御覧下さい(\*`▽`\*)